



第64回

草津市美術展覧会

〈第56回滋賀県芸術文化祭参加事業〉

2026年

11月8日(日) ▶ 11月14日(土)

10:00~17:30 ただし、11月14日(土)は14:30まで

キラリエ草津 (市民総合交流センター)

所在地：草津市大路二丁目1番35号

部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・イラスト

●搬入 10月31日(土) 10:00~18:00

展示会場と同じ 11月1日(日) 10:00~18:00

●搬出 11月15日(日) 10:00~18:00

展示会場と同じ 16日(月) 10:00~18:00

市展

●作品批評会を開催します！

審査員による作品の講評を聞くことができます。
出品されていない方もお気軽にご参加ください。

開催日時

11月14日(土) 14:30~15:30

場所

キラリエ草津 (市民総合交流センター) 5・6階

KirariE

(市民総合交流センター)
草津市大路二丁目1番35号



※土曜日・日曜日・祝日は、草津駅側(西側)から駐車場への進入はできません。

■主催 草津市・草津市教育委員会
■後援 朝日新聞大津総局・毎日新聞大津支局・読売新聞大津支局・中日新聞社・京都新聞・NHK大津放送局・KBS京都
BBCびわ湖放送・株式会社えふえむ草津・株式会社平和堂・草津市教育会・草津商工会議所・草津ライオンズクラブ
草津ロータリークラブ・草津美術協会・草津市21世紀文化芸術推進協議会・草津市国際交流協会
公益財団法人草津市コミュニティ事業団・社会福祉法人草津市社会福祉協議会・レーク滋賀農業協同組合
e-radioエフエム滋賀・滋賀リビング新聞社・ZTV滋賀放送局・株式会社チエキボン (順不同)



↑草津市美術展覧会
ホームページはこちら

第64回草津市美術展覧会 作品募集要項

- ① 応募資格 県内にお住まい、または県内に通勤・通学する人（ただし、中学生以下は除きます。）
★作家名など、氏名以外での出品も可とします。
- ② 応募作品及び規格 本展覧会および他の公募展に発表したことのない作品に限ります。
二次創作や商業キャラクター、生成 AI による作品、肖像権の侵害となる可能性のある作品は不可とします。

部 門	規 格 な ど
日 本 画	M10号(53cm×33.3cm)以上S80号(145.5cm×145.5cm)以内。 水墨画を含む。作品には、額装および吊紐を施すこと。ただし、額(マットを含む)の幅は8cm以内でガラス・アクリルは不可。
洋 画	油絵、水彩画、パステル画、(色)鉛筆画、クレヨン画および混合技法はM20号(72.7cm×50cm)以上S80号(145.5cm×145.5cm)以内 (ただしマットは含まない) 版画は25角(25cm×25cm)以上S80号(145.5cm×145.5cm)以内。 作品には、額装および吊紐を施すこと。ただし、額の幅は6cm以内でガラス・アクリルは不可。油絵以外はアクリル可とする。
彫 刻	縦・横・高さがそれぞれ200cm以内 1ブロック1単位で手動可能なもの。 展示レイアウトに関して、指示の必要な作品については写真等の指示書をつけること。
工 芸	平面は縦180cm 横180cm以内。作品には、吊紐を施すこと。 立体は自由(ただし、外装を含んだ重量が40kg以内で、手動可能であり著しく展示に支障をきたさないもの)。 またパッチワーク等の作品については、パネル展示ができるように吊るすための処置を施すこと。 電源が必要な作品については、10月30日(金)までに問い合わせ先へ事前に相談すること。 相談がない場合は、電源をつけての展示ができないことがある。 展示レイアウトに関して、指示の必要な作品については配置図や写真等の指示書をつけること。 平面作品の表面カバーについて、ガラスは不可、アクリルは可とする。
書	作品仕上げ寸法(額装含む):全紙1/2以上、縦横とも200cm以内。縦作品のみ243cm×65cm可。 篆刻、刻字は自由(手動可能で著しく展示に支障をきたさないもの)。作品には、吊紐を施すこと。わく張りまたは額装。掛け軸は取り扱わない。
写 真	〔単写真〕作品仕上げ寸法(額装含む):31.5cm×43cm以上、63cm×74cm以内。額装もしくはパネル張り。 吊紐を施すこと。ガラス、アクリルは不可とする。
イラスト	作品サイズはA4(21.0cm×29.7cm)以上B3(36.4cm×51.5cm)以内。平面作品であること。 なお、作品サイズとは額縁やマットを除いて見えている絵のみの範囲のことを指す。一枚絵であること。技法・素材は不問とする。 デジタル作品の場合はプリントアウトしたうえで、平面作品として展示できる形態にして出品すること。 パネル張りまたは額装(アクリル可)および吊紐を施すこと。

- ③ 出品点数 各部門とも1人1点 ※昨年度との変更点は、下線で示しています。
- ④ 出品手数料 1点700円(消費税込み)
- ⑤ 出品方法 所定の出品申込書に必要事項を記入し、出品手数料を添えて搬入日に搬入場所へ搬入ください。
※搬入場所・搬入方法の詳細は下記の草津市 HP をご覧ください。
※事業者による作品搬入等を依頼される場合は、出品手数料及び出品申込書(搬出時は出品作品預かり証)を作品と一緒に事業者へお渡しください。

- ⑥ 審査員 日本画＝水野 収(日展特別会員、奈良芸術短期大学公開講座講師、松柏美術館館長)
洋 画＝岡田 俊一(日洋会理事)
彫 刻＝土田 隆生(京都女子大学名誉教授)
工 芸＝河合 徳夫(日展特別会員、日本新工芸家連盟近畿会長)
書 ＝山本 清一(日展会友、元読売書法会理事)
写 真＝金澤 徹(日本写真芸術学会理事、成安造形大学名誉教授)
イラスト＝横山 夢(成安造形大学非常勤講師)

- ⑦ 鑑査および審査 作品は、鑑査のうえ審査し、入選したものを陳列します。
※すべての部門において、鑑査および審査ならびに陳列については、異議を申し立てることはできません。
【日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・イラスト部門】
入選作品の中から各部門とも市展賞および特選を選び表彰します。さらに佳作を若干選ぶことがあります。
同一の部門に属する作品が5回特選以上に選ばれると「無鑑査」となります。また、各部門において市展デビュー賞を選ぶことがあります。

- ⑧ 入選発表 出品者にハガキで通知し、入賞者には、前後して電話連絡を行うこともあります。
また、出陳目録を11月6日(金)に草津市ホームページに掲載します。
- ⑨ 表彰式 日時…令和8年11月14日(土)16:00～(15:30受付) 場所…キラリエ草津[市民総合交流センター]1階 多目的室
- ⑩ その他 出品作品の保管・取扱いに関しては十分な注意を払いますが、紛失、毀損、その他の損害に対しては一切責任を負いません。必要な場合は、出品者自身で保険をかけてください。
なお、展覧会会場は撮影不可の作品を除き写真撮影可能とします。また、出品作品に関して肖像権侵害等の紛争が生じた場合には、出品者自身が一切の責任を負うものとします。
受賞者については、「広報くさつ」、草津市ホームページ等に作品および氏名等を掲載します。
※作品への理解を深めるため、作品の横に掲示する紹介文の提出を任意で受け付けます。
希望の場合は、令和8年10月9日(金)までに草津市ホームページからお申し込みください。 草津市ホームページ▶

